

岡谷版電子マネー *Okaya Pay*

キャッシュレスから始めるまちづくり

 岡谷商工会議所
The Okaya Chamber of Commerce and Industry

Okaya Payの目的

政府は2025年までにキャッシュレス決済比率40%を目指しています。ただし岡谷市を含めた地方では、まだまだキャッシュレス化への対応が遅れています。キャッシュレス化に伴う決済手数料の負担は小規模の店舗にとって非常に大きいため、導入をためらう店舗が多い現状です。

そこで岡谷商工会議所では、中小・小規模の店舗でもキャッシュレス化に対応できるよう、岡谷版電子マネーを導入して決済手数料の負担を軽減させるとともに、地域共通のポイントを発行して地域内での経済循環サイクルを構築します。

大手のクレジットカードや電子マネーの支払いによる決済手数料は、そのまま岡谷市外へ流出してしまい、地域内の経済は縮小してしまいます。岡谷版電子マネーは、商業振興、さらには地域経済の発展を目指して推進します。

Okaya Payの特徴

①共通で使える電子マネー

支払前に現金でカードにチャージをして、チャージした金額内で買い物ができ、お釣りを小銭で渡す必要がありません。各取扱店にて電子マネーのチャージをすることができますので、資金繰りが悪化するリスクも軽減できます。

②共通で発行・利用できる地域ポイント

買い物した金額に対して100円(税抜)で1ポイントをお客様に発行いただきます。電子マネーに限らず、現金で買い物した場合にも、ポイント付与できます。ポイントは1ポイント=1円で買い物に使えます。各取扱店で発行する以外に、電子マネーのチャージ時に特典として発行したり、今後は公共施設の利用やボランティア活動などでも発行する予定です。

③使用する端末機は各種キャッシュレス決済に対応

Okaya Payの決済は、各種クレジットカードや大手の電子マネーなどにも対応が出来る、汎用性あるキャッシュレス決済端末を使用します。

Okaya Payを導入するだけで、各種キャッシュレス決済の提供が可能となり、お客様の利便性が高まります。

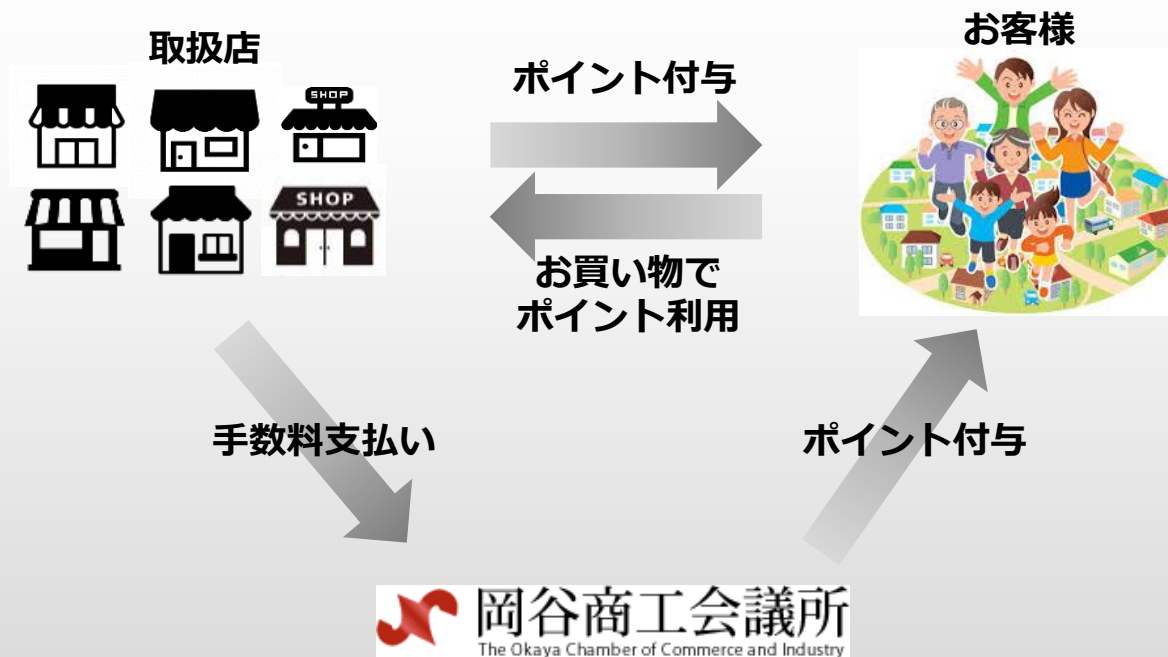


JET-S CT-5100端末 (東芝テック製)

Okaya Payの特徴

④地域内の経済循環サイクルを構築

主要なクレジットカードや電子マネーなどの決済手数料は、その運営をする地域外の決済事業者へ支払うため、地域内の資金が地域外へ流出してしまいます。Okaya Payの場合、決済手数料は運営する岡谷商工会議所へ支払います。当所では、その資金を消費者に地域ポイントとして還元することを計画しており、取扱店が負担いただいた資金は、取扱店に戻ってくる経済循環サイクルを構築します。



Okaya Payの導入メリット

① 決済手数料は1.5%

主要なクレジットカードや電子マネーなどに比べ、低い決済手数料です。

② 地域共通ポイント発行

消費者に対するサービスを向上させるとともに、各店の利用促進を図ります。

③ 各種キャッシュレス決済が可能

汎用性あるキャッシュレス決済端末を使用するため、各種キャッシュレス決済の提供が可能となり、お客様の利便性が高まります。

* 端末機の導入は経済産業省「キャッシュレス・消費者還元事業」を活用することで、お店が負担する費用はありません。ただし、条件等がありますので、導入時に確認が必要になります。

* Okaya Payを導入する場合、端末を提供いただく決済事業者は「(株)しんきんカード」もしくは「(株)八十二カード」になります。

Okaya Payの導入方法

①取扱店の申込み

取扱店申込用紙に必要事項を記入して岡谷商工会議所へご提出ください。尚、インターネットからもお申込みいただけます。※一次締切：7月31日(水)

取扱店申込み
フォームはこちら
→



②端末機導入の申込み

決済事業者を通して端末導入のための申込みを行います。

③インターネット環境の整備 ※必要な店舗のみ

決済はインターネットを通して行われますので、インターネット環境の整備が必要になります。

④端末機の設定

決済事業者への申込み順により、順次、各店へ設置を行います。

※2019年10月1日よりサービスを開始する予定ですが、端末機設置などにより、店舗での利用開始は10月1日以降になる場合があります。

Okaya Pay 導入後の費用

①月額利用料

1店舗当たり、月1,500円(税込)をご負担いただきます。 ※決済及び清算システムの利用料

②決済手数料

Okaya Payでの売上額×1.5%をご負担いただきます。 ※売上額60万円の場合は9,000円

③ポイント発行手数料

買い物時に100円(税抜)で1Pt発行するポイントについて、1Pt = 1.5円をご負担いただきます。尚、お客様が利用されたポイントについては、1Pt = 1.0円にて換金します。

④その他費用

新規にインターネットの契約をした場合は、月500円(予定)を別途ご負担いただきます。支払先は当所ではなく、契約会社への支払いとなります。

Okaya Payの詳細

① 決済端末レシート

電子マネーでの支払い、チャージ、ポイントの付与・利用の際には、決済端末機よりレシートが発行され、電子マネーの残高や保有ポイントの確認ができます。

また、日計表の発行もできますので、各種キャッシュレス決済での売上額集計等の業務が簡略化できます。

② 売上金や手数料等の清算

電子マネーの売上額、チャージ金、ポイント負担金、ポイント換金については、当月末締め、翌月15日清算(振込みまたは引き落とし)となります。

③ チャージ額の上限と有効期限

Okaya Payカード1枚に対してチャージできる上限額は50,000円です。またチャージした電子マネーの有効期限は最終利用日より3年間、共通ポイントの有効期限は最終利用日より1年間です。

* その他の詳細については、取扱店の申込みをいただいた店舗にお渡しする取扱店規約にてご確認ください。

